

第1 事業の状況

〔公益目的事業〕

青少年をはじめとする全ての世代の人々の心身の発達や人格の健全な向上を図るとともに、一人の市民として地域社会の発展や世界の平和に寄与できる全人的な成長を促す生涯学習活動。

<基本方針>

熊本YMCAの公益目的事業は、「ウエルネス事業」、「子育て支援事業」、「国際理解・国際教育事業」という3つ事業領域を中心に構成されており、次の5つを学ぶことを目的とする。

- I 自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること  
一人ひとり自分がかげがえのない存在であることに気づき、お互いのいのちを大切にし、生きる力を身につける。
- II 家族、地域のひとりとして責任があること  
人と人とのつながり、地域と人とのつながりを通して、一人ひとりが共に仕え合う責任があることを学ぶ。
- III 世界と地球を見つめ、考え、行動すること  
お互いの違いを認め合って、一つの地球に生きるすべての人のいのちと平和、そして私たちが生かされている自然を守るために行動することを学ぶ。
- IV ボランティア精神とリーダーシップを身につけること  
お互いに助け合い、支え合う心を育み、人々が生き生きと暮らす地域を守り育てる働きかけが、進んでできる生き方を学ぶ。
- V すこやかな心とからだを育むこと  
いろいろな人との交わりと活動を体験することにより、すこやかな心とからだを育み、いつも喜びと希望を持ち、充実した人生を送ることを目指す。

A. ウエルネス事業（野外教育活動及び健康教育活動）

1. 野外教育活動

(1) 自然体験活動

【活動方針】

- ①自然生活を楽しみ、自然に適応する能力を身につける
- ②良い習慣を育て実践する
- ③健康のための知識を得て、自分の身体を守る方法を知る
- ④生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む
- ⑤良き友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む
- ⑥民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
- ⑦神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

【活動計画及び目標人数】

①通年野外クラス

1)インディアンズクラブ（宿泊を伴う野外活動）

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	4名	7名	8名	8名	27名

2)サタデーインディアンズクラブ（日帰りを主体とした野外活動）

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	4名	14名	8名	4名	30名

②季節野外活動

プログラム名	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
土日キャンプ	15名	20名	25名	20名	80名

夏期キャンプ	110名	105名	120名	135名	470名
冬期キャンプ	55名	80名	50名	75名	260名
春期キャンプ	20名	—	15名	20名	55名
合 計	200名	205名	210名	250名	865名

③障がい児支援キャンプ

プログラム名	担当部署	実施予定日	目標人数
第4回ポニーキャンプ (熊本盲学校との共催)	ICR	7月23日～24日	生徒：20名 ボランティア等：30名
第14回コスモスキャンプ (日本自閉症協会熊本県支部との共催)	阿蘇	8月17日～18日	児童：20名 ボランティア等：35名

④災害児支援キャンプ

プログラム名	担当部署	実施予定日	目標人数
第4回あそぼうキャンプ	阿蘇	8月7日～9日	児童：40名 ボランティア等：20名

⑤指導者派遣

キャンプ指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施
クラフト指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施
ゲーム指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施
野外調理指導	幼稚園、保育園、子ども会等からの依頼により実施

(2) リーダーシップ養成活動

【活動方針】

- ①ボランティアとして活動する機会を通して、共に支え合う社会づくりを目指す。
- ②グループワークの手法を活用しながら、各々相互に成長の機会を創造していく。

【活動計画及び目標人数】

プログラム名	担当部署	実施予定日	目標人数
キャンプリーダートレーニング	野外教育	5月24日	5月開催60名
		12月7日	12月開催20名
熊本YMCAリーダー研修会	野外教育	10月4日	20名

(3) 自然環境の保全活動

【活動方針】

- ① 阿蘇市との防災協定に基づき、的の石キャンプ場を用い自然環境保全活動を年間通して実施する。
- ② 未来を担う青少年の森づくりを推進するために、行政、民間団体との協働事業を実施する。
- ③ ウェルネス事業部(野外)でのシーズンキャンプで環境教育キャンプを実施する。

【活動計画及び目標人数】

プログラム名	担当部署	実施予定日	目標人数
植林事業(森林探検隊) (会場：YMCA的の石キャンプ場)	野外教育	4月19日	50名
環境教育プログラム (会場：YMCA的の石キャンプ場ほか)	阿蘇	6月21日、8月30日、 10月25日	各回30名 延べ90名
YMCAエコキャンプ	阿蘇	8月21日～23日	30名
熊本県青年森林協力隊推進事業	野外教育	11月15日	40名
九州キャンプミーティング	野外教育	2016年2月20日～21日	60名

## 2. 健康教育活動

### (1) スポーツ活動

#### ア. 子どもスポーツ活動

##### 【活動方針】

- ①フィットネスを向上させます。
- ②新しい技術を習得します。
- ③創意工夫の涵養と気力を充実させます。
- ④安全思想の理解と安全技能を修得します。
- ⑤人と人との交わりを大切にします。
- ⑥「思いやり」、「誠実さ」、「尊敬心」、「責任感」をすべての場面で大切にします。

##### 【活動計画及び目標人数】

##### ①通年クラス

##### 1) 体育英語幼稚園

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	24名	—	22名	22名	68名

##### 2) 体操

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	215名	250名	201名	251名	917名

##### 3) 新体操

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	38名	33名	63名	48名	182名

##### 4) サッカー

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	44名	121名	136名	107名	408名

##### 5) 水泳

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	—	988名	1,064名	898名	2,950名

##### 6) ヒップホップ (チャダンス含む)

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	10名	20名	50名	120名	200名

##### 7) その他のプログラム (チャレンジキッズ、ワンコイン等)

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	5名	—	15名	20名	40名

##### ② 講習会

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
春期	75名	115名	185名	145名	520名
夏期	105名	355名	355名	305名	1,120名
冬期	75名	115名	185名	145名	520名
合計	255名	585名	725名	595名	2,160名

#### イ. 発達障がい支援活動

【活動方針】

- ①ライフステージに応じた、発達障がいのあるメンバーへの支援活動
- ②青年期の発達障がい者支援（A型事業所、若者サポステへの協力）
- ③発達障がいに関する基礎理解を広める研修会の実施
- ④発達障がいに関する支援のネットワークを広げるための教育、医療機関との連携活動

【活動計画及び目標人数】

①通年クラス

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	10名	24名	25名	—	59名

②キャンプ

		中央	みなみ	ながみね	むさし	計
デイキャンプ	7月	—	5名	5名	—	10名
	12月	—	5名	5名	—	10名
	3月	—	5名	5名	—	10名
秋期キャンプ	9/21・22	—	5名	5名	—	10名
合計		—	20名	20名	—	40名

ウ. 成人スポーツ活動

【活動方針】

- ①運動の楽しさ、習慣を身につける。
- ②日常生活に必要な体力・筋力の維持、増進を図る。
- ③生活習慣病を予防する。
- ④医療機関と連携し、メディカルチェックを積極的に展開する。

【活動計画及び目標人数】

①通年クラス

プログラム名	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
アクア	—	○	○	○	
ジム	—	○	—	○	
フィットネス	—	○	○	○	
月平均	—	838名	190名	788名	1,816名

②水泳講習会

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	—	22名	5名	15名	42名

エ. 高齢者スポーツ活動

【活動方針】

- ①高齢者の心身機能、および生活機能の低下を予防する。
- ②要介護状態にならない、悪化させない介護予防プログラムを実施する。
- ③下肢筋力を中心に機能維持、改善するプログラムを実施する。
- ④医療機関と連携し、メディカルチェックを積極的に展開する。

【活動計画及び目標人数】

①メディカルチェック費用無料者（60歳以上の参加者：人数はウ①通年クラスに含む。）

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
年間	—	60名	—	60名	120名

(2) 地域支援活動

【活動方針】

- ①熊本市内・熊本市近郊の小学生、保育・幼稚園児、YMC A水泳クラス生への「ウォーターセーフティハンドブック」の無償配布
- ②諸団体への水上安全講習会アピール
- ③大人、保護者対象の水上安全講習&救急法の実施
- ④YMC A水泳教室生への「水上安全講習・着衣泳体験」実施

【活動計画及び目標人数】

①水の安全キャンペーン

	水の安全ハンドブック				着衣水泳指導先
	配付部数	小学校	幼稚園	保育園	
中央	1,150 部	17 校	園	園	小学校、幼稚園、保育園などからの依頼により実施
みなみ	2,400 部	37 校	園	園	
上通	30 部	1 校	園	園	
ながみね	2,400 部	23 校	2 園	2 園	
むさし	2,900 部	42 校	園	園	
阿蘇	700 部	7 校	園	4 園	
御船	100 部	6 校	7 園	6 園	
益城	150 部	5 校	4 園	6 園	
合計	9,830 部	138 校	園	園	

②指導者派遣（熊本市内及び周辺地域）

プログラム名	中央	みなみ	ながみね	むさし	阿蘇	御船	益城
体操指導	小学校、幼稚園、保育園、行政等からの依頼により実施						
レクリエーション指導	小学校、幼稚園、保育園、行政等からの依頼により実施						
水泳指導	小学校、幼稚園、保育園、行政等からの依頼により実施						
運動指導	近隣医療機関、自治会等からの依頼により実施						

B. 子育て支援事業

1. 幼児保育活動（ぶどうの木幼稚園）

【活動方針】

- ①健康で安全な生活習慣を身につけます。
- ②遊びを通して積極的、自発的行動を促します。
- ③物事への正しい理解と興味関心を促します。
- ④体育、言語、音楽、造形活動を通して創造力を育みます。

【活動計画及び目標人数】

①ぶどうの木乳児園（みなみYMC A）

みなみYMC A	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳	計
月平均	13 名	15 名	13 名	10 名	51 名

2. アフタースクール（学童保育）

【活動方針】

- ①学校後の子どもたちの安全で教育的な居場所作りを行う。
- ②地域のもうひとつの学校、もうひとつの家庭として子どもたちの健やかな成長の場を提供する。
- ③学校の学童保育後の預かりも行い、共働き家庭の支援を行う。
- ④「思いやり」、「誠実さ」、「尊敬心」、「責任感」をすべての場面で大切にする。

【活動計画及び目標人数】

①通年クラス

1)アフタースクール

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	—	16名	—	16名	32名

2)児童絵画

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
月平均	—	5名	6名	—	11名

②講習会

	中央	みなみ	ながみね	むさし	計
春期	—	40名	—	8名	38名
夏期	—	80名	—	25名	99名
冬期	—	20名	—	—	15名
合計	—	140名	—	33名	152名

C. 国際理解・国際教育活動（国際交流活動及び語学教育活動）

1. 国際交流活動

【活動方針】

- ①国際プログラムに参加する機会を幅広い世代に広く提供することで、アジアの課題や多文化共生について考え、学ぶ機会を参加者は得ることができる。
- ②青少年、ユース・リーダー、学生YMC Aのメンバーに国際的な活動に参加する機会を多く提供し、体験を広く伝えていただく機会を設け、保護者、YMC A会員が、グローバルな視点を持つようになる。
- ③1 YMC A 1 アジア運動、タイ里親運動、国際協力青少年育成年末募金など熊本YMC A独自で行っている国際協力活動を広く伝えることで、熊本の地で様々な方々がアジアを身近なものとして捉えることができる。

【活動計画及び目標人数】

①海外派遣

プログラム名	担当部署	実施予定日	参加予定数
タイワークキャンプ	上通	8月21日～29日	15名
タイスタディツアー	上通	2月17日～21日	5名
ミャンマー・モガウンYMC A訪問	みなみ	計画中（時期未定）	名
インドネシア・メダンYMC A訪問	上通	計画中（時期未定）	名
東ティモールユースワークキャンプ	ながみね	8月16日～23日	3名
カンボジアスタディツアー	むさし	3月16日～17日	5名

②海外受入

プログラム名	担当部署	実施予定日	受入予定数
ICCPJ 海外キャンプカウンセラー受入 (ICCPJ: インターナショナル・キャンプ カウンセラー・プログラム)	阿蘇/ 上通	7月15日～8月15日 上通: 阿蘇研修前後の約 1週間	4名
日本語・日本文化体験ツアー (マレーシアの高校生)	上通	6月	15名～20名 (引率者含む)

③国内交流

プログラム名	担当部署	実施予定日	参加予定数
広島ピースセミナー	上通	8月4日～6日	5名
PHD協会研修生との交流	上通	1月15日	10名

2. 語学教育活動

(1) 国際理解を深めるための外国語教室

ア. 子ども英語教育活動

【活動方針】

- ①キャラクターディベロップメントを取り入れたレッスンを通しての人格形成
- ②グループワークによる基礎的なコミュニケーション能力の育成
- ③アルファベットと基礎的フォニックスを中心とした英語力の習得
- ④挨拶、クラスルームイングリッシュ、基本単語の習得

【活動計画及び目標人数】

①Zooクラブ

	中央	みなみ	上通	ながみね	むさし	計
月平均	17名	26名	4名	16名	18名	81名

②子ども英語クラス

	中央	みなみ	上通	ながみね	むさし	計
月平均	58名	243名	—	162名	161名	624名

イ. 成人語学教育活動

【活動方針】

- ①ボーダレス社会で役立つ、実用的な語学力を養成します。
- ②多様性と違いを受け入れることを大切に教育を行います。
- ③世界の人々との対話を深め、共に生きることを目指します。

【活動計画及び目標人数】

①英会話クラス

	みなみ	上通	ながみね	むさし	計
月平均	37名	150名	4名	42名	233名

②目的別クラス

	上通
月平均	12名

③世界のことば

	上通
月平均	54名

(2) 国際理解を深めるための日本語教室

【活動方針】

- ①外国人のためのクラスルームコミュニティ形成の場と機会の提供
- ②実用的な語学力の養成(生活、日本語検定対策)
- ③ボランティアを通して日本人会員との交流を促進する

【活動計画及び目標人数】

①生活日本語クラス

	上通
月平均	3名

②日本語教師養成クラス

	上通
月平均	5名

③日本語学校 (短期留学コース)

	上通
月平均	6名

[収益事業等]

1. 宿泊及び料飲に関する事業（阿蘇YMCA）

【活動方針】

- ①青少年の全人的成長を願い、教育キャンプ、グループワークを通して参加者の人格形成、向上に寄与する。
- ②研修施設、宿泊施設とし、環境教育、野外活動、スポーツ活動等の生涯学習を通して交流を深め、多くの人々が交わり成長する活動を推進していく。
- ③阿蘇YMCA周辺地域において自然災害等が発生した場合には、被災者や支援ボランティアの受け入れを行う。

【活動計画及び目標数】

	宿泊利用者		飲食提供数	
	単月	累計	単月	累計
目標数	348名	4,180名	706食	8,470食

2. 指定管理施設受託及びそれに附帯する事業

(1) 福岡県大牟田市所有の多目的活動施設「リフレッシュおおむた」の管理運営

【活動方針】

- ①市民の文化、スポーツ及び教養の向上並びに青少年の健全育成のための野外活動の充実を図るとともに、広域的な住民の交流の場を確保し、もって生涯学習の振興に資する。
- ②四ヶの自然とテクノパークという産業空間の中で、多くの人が出会い、自然体験等の野外活動、スポーツ活動、文化活動、宿泊生活体験活動等の生涯学習活動を通して交流を深め、ゆとりの中で生きる力を育むことのできる、環境に優しいふれあいのある施設として活動する。

【活動計画及び目標数】

①施設利用

1) 宿泊利用

	屋内利用者		キャンプ場利用者		合計	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	241名	2,890名	58名	690名	299名	3,580名

2) 日帰り利用

	キャンプ場		和室		体育館	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	344名	4,130名	558名	6,690名	1,192名	14,300名

	クライミングウォール		料理室		研修室	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	175名	2,100名	473名	5,680名	458名	5,500名

	音楽室		創作室		交流室	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	27名	325名	139名	1,665名	159名	159名

②指定管理者が行うべき事業

1) 必須事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
なんでもやる隊		30*1	30*1	30*1	30*1	30*1	30*2	30*1	30*1			
がまだす隊		30*1	30*1	30*1	30*1	30*1	30*1	30*1	30*1			
春の野草を食べよう	110*1											



ほたる観察会		40*1										
野外指導者養成講座				30*2								
リレスサマーキャンプ <sup>o</sup>					25*1							
星空観察会					60*1						60*1	
レクリエーション指導	* 保育園・幼稚園・小学校・子供会・地域・行政等の依頼により実施											
キャンプファイヤー指導	* キャンプ場利用者からの依頼により実施											

## 2)提案事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ヨガ <sup>o</sup> &健康体操	10*12	10*9	10*13	10*13	10*12	10*12	10*12	10*11	10*10	10*9	10*12	10*12
親子陶芸教室			35*2	30*1	30*1							
親子刺しゅう教室					14*1							
大人陶芸教室						10*3	10*4	10*2				
YMCA 介護予防						10*1	10*1					
手提げ作り教室							20*3	20*1				
実用書道教室								20*1	20*3			
親子ものづくり教室									15*1			
山野草苔玉教室									16*1			
クライング <sup>o</sup> 講習会										20*3	20*4	20*1
リレスクッキング <sup>o</sup>										20*2	20*2	
親子クッキング <sup>o</sup> 教室										10*2		
アウトドアクッキング <sup>o</sup> 教室											10*1	10*1

- (2) 共同企業体による熊本県御船町所有の「御船町スポーツセンター及び町民グラウンド」の管理運営（共同企業体構成員：公益財団法人熊本YMCA、有限会社ゆうしん、有限会社スクラム）

### 【活動方針】

- ①町民が生涯を通じた健康づくりに主体的に取り組むことができるように、健康づくりの勧奨及び支援を行い、中長期的な医療費適正化対策に寄与していく。
- ②地域子育て支援拠点として、「地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな成長を促進すること」の充実に取り組む。
- ③高齢者の方々が社会に出て交流を持っていただき、「元気な高齢者」をつくることに取り組み、あわせて障がい者の方々の社会進出を目指し、運動的・社会的・教育的なプログラムの提供を行う。
- ④様々なコミュニティの場を提供し、相互扶助の関係を築き、「地域コミュニティの活発化」や「充実した社会生活」の実現に取り組む。

### 【活動計画及び目標数】

#### ①施設利用

	(1) 御船町スポーツセンター					
	プール		アリーナ		武道場	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	3,567名	42,800名	2,833名	34,000名	992名	11,900名

	(1)御船町スポーツセンター		(2) 御船町町民グラウンド	
	会議室		単月	累計
	単月	累計		
目標数	120名	1,440名	1,142名	13,700名

②自主事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
エアロビクス教室	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8
ヨガ教室	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8	15*8
腰痛改善教室	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2	10*2
体組成測定	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1	10*1
障がい者スポーツ	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1
介護予防体操教室	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4
ベビースイミング	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4
親子体操教室	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4	10*4
なんでもやる隊		20*1	20*1	20*1		20*1	20*1	20*1	20*1		20*1	20*1
かけっこ教室		20*1				20*1						
里山ウォーキング		30*1										
歌声広場			20*1			20*1						20*1
グラントゴルフ大会				30*1			30*1		30*1			
スポーツリズム					100*1							
日帰りバスイング						20*1						
トレイルラン							30*1					
ルディックウォーキング												30*1

(3) 熊本県益城町所有の「益城町総合運動公園（益城町総合体育館、益城町陸上競技場、益城町総合運動公園テニスコート）、益城町町民体育館及び益城町町民運動場（5施設）」の管理運営

【活動方針】

- ①町民が生涯を通じて健康づくりに主体的に取り組むことができるように、健康づくりの勧奨及び支援を行い、中長期的な医療費適正化対策に寄与していく。
- ②高齢者の方々が社会に出て交流ができるよう「元気な高齢者」づくりに取り組む。また、障がい者の方々の社会進出を目指し、運動的・社会的・教育的なプログラムの提供を行う。
- ③様々なコミュニティの場を提供し、相互扶助の関係を築き、「地域コミュニティの活性化」や「充実した社会生活」の実現に取り組む。

【活動計画及び目標数】

①施設利用

	(1) 益城町総合運動公園					
	(A)総合体育館		(B)陸上競技場		(C)テニスコート	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	944件	11,330件	97件	1,160件	208件	2,490件

	(2) 益城町町民体育館		(3) 益城町町民運動場			
	(D)町民体育館		(E)町民グラウンド		(F)飯野町民グラウンド	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	185件	1,620件	202件	2,420件	83件	990件

	(3) 益城町町民運動場					
	(G)広安町民第1グラウンド		(H)福田町民グラウンド		(I)津森町民グラウンド	
	単月	累計	単月	累計	単月	累計
目標数	33件	400件	93件	1,210件	65件	780件

②自主事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
健康体操教室	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4
姿勢改善エクササイズ	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4
腰痛改善エクササイズ	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4
こつこつ ゆうゆう体操	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4
親子体操教室	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4
簡単ヨガ教室	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4	20*4
ルディックウォーク	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1
ウォーキング教室	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1
ランニング教室	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1
かけっこ教室	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1
中・高校生 バスケットクリニック	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1	15*1
障がい者スポーツ教室		15*1		15*1		15*1		15*1		15*1		15*1
ソフトバレー大会						45 チーム						
バドミントン大会							45 チーム					
こどもサッカー大会								18 チーム				
ミトラアイスロン大会											100*1	
3on3イベント												30 チーム

3. 不動産の貸付に関する事業

①中央YMCA及び阿蘇YMCAの土地の一部を学校法人熊本YMCA学園に貸与

1) 中央	熊本市中央区新町1-3-8の土地のうち、461㎡を貸与
2) 阿蘇	阿蘇市車帰の土地のうち、1919.81㎡を貸与

4. 自動販売機手数料事業

①各施設に設置している自動販売機の手数料収益

1) 中央	7台
2) みなみ	5台
3) ながみね	3台
4) むさし	5台

以上